

登録地域建造物資産



第48号

(株)豊田自動織機製作所 創立時の正門(門柱)

かぶ とよたじどうしょつきせいさくじょ
そうりつじのせいもん(もんちゅう)

所在地	西区則武新町4丁目1-35
年代	大正15年／昭和元年、平成16年移築
用途	門柱

トヨタ産業技術記念館の施設の東北の位置に「創造工房」という名称で
苅谷にあった豊田自動織機旧鉄工場の建物が移設されました。

現在は製作所創業当時の工作機械などを展示しています。

建物に付随して古典的なデザインの製作所の門柱が設置されています。

大正15年11月に豊田紡績の機械製造部門を分離して株式会社豊田
自動織機製作所が設立され、豊田佐助が取締役社長に就任しました。

「豊田紡織45年史」豊田紡77年のあゆみの中に、ゲートの門柱から製
作所の全景を写した写真が掲載され、当時の面影が偲べれます。

